

栗原地区活動報告書

活動の名称	総合防災訓練（自主防災本部開設、情報収集・伝達、初期消火、救出・救護、避難誘導、炊出し）
実施年月日	平成30年11月4日
実施場所	中ツ原稲荷前、鈴木自主防災本部長宅庭先、自主防災倉庫、可搬式消火ポンプ庫、防火用水槽、自治会館
対象者	中栗原第3自治会員・自主防災組織
参加人数	61人
地域防災・ 減災活動の概要	<p>午前10時に座間市で「震度6弱」の地震発生を想定</p> <p>1 情報収集・伝達訓練 a) 各班毎、一時集合場所に集合、各班長は地域第一避難所に誘導し、異常の有無等報告 b) 自主防災本部長の地震発生の宣言と訓練説明 c) 推進員が中原小学校の避難所開設について概要説明</p> <p>2 初期消火訓練 元消防団員による a) 消火器の取扱い及び水消火器の操作説明後放水体験 b) 可搬式消火ポンプ及び防火用水の取扱い説明</p> <p>3 救出・救護訓練 救出・救護担当による a) 救出・救護班の活動について概要説明 b) 本部長から自治会館に、負傷者発生の指示を受け、リヤカー等で自治会館に急行、安全を確認後負傷者を救出し、リヤカーにて地域一次避難所に搬送</p> <p>4 避難誘導訓練 避難誘導担当による、防災倉庫内の説明及び初期消火担当の可搬式消火ポンプ並びに防火用水の各説明を受け、自治会館まで避難誘導</p> <p>5 炊出し訓練 炊出し担当者と一部自治会員による、釜と薪でお湯を沸かし、非常食（アルファ米）を炊出し、参加者に試食提供</p> <p>※ 大規模地震災害の際は、防災体制の再認識と、中原小学校の避難所開設について認識向上に実施された。</p>
	